

147号建物空調改修工事

工事名	147号建物空調改修工事	図面番号	1/5
図名	表紙	縮尺	—
陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊		令和7年10月8日	

仕 様 書

1 工事名
147号建物空調改修工事

2 工事場所
福岡県北九州市小倉南区北方5丁目1-1 陸上自衛隊小倉駐屯地

- 3 工事概要
- (1) 既設空調機撤去・新設（氷蓄熱ビル用マルチエアコンからビル用マルチエアコンに改修する。）一式
 - (2) 冷媒ガス回収破壊処理 一式
 - (3) 天井撤去・復旧 一式
 - (4) 試運転調整 一式
 - (5) その他付帯工事 一式

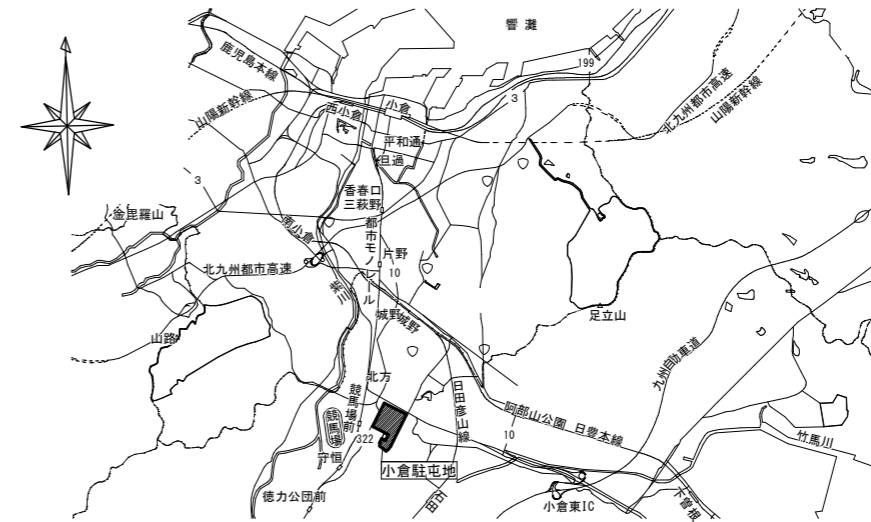
- 4 一般事項
- (1) 本工事は、本仕様書によるほか国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築（改修）工事標準仕様書（電気設備改修工事編）、（機械設備工事編）」、メーカー仕様並びに関係諸法規によるものとする。
 - (2) 受注者は、「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」及び「建設業法」に基づき、施工体制台帳の作成等について、法令を遵守のうえ実施するものとする。
 - (3) 着工前に必ず現地にて監督官と打合せをするものとする。
 - (4) 本工事の写真は、着工前、主要な作業状況、竣工後及び監督官の指示する箇所を撮影するとともに、工事後隠蔽となる部分は確実な写真管理を実施するものとする。工事完了後、A4判工事写真帳に整理して一部監督官に提出するものとする。
 - (5) 本仕様書等に記載なき事項といえども、技術上当然施工すべき事項については、受注者の負担において実施するものとする。
 - (6) 工事は他の施設に損傷を与えないよう十分注意して実施すること。万一損傷を与えた場合は、受注者の責任において速やかに原状に復旧するものとする。
 - (7) 本仕様書及び工事に際し、疑義を生じた場合は、監督官と協議のうえ実施するものとする。
 - (8) 本工事に使用する材料は全て新品とし、監督官の検査を受け、合格したものを使用する。
 - (9) 本工事にあたっては、火災予防、安全管理に十分留意するものとする。
 - (10) 本工事で生じた発生材のうち、監督官が指示する鉄屑等については、種別毎に整理したうえ指定場所へ搬入し、所定の調書を添えて官側に引き継ぐものとする。その他の発生材については受注者の責任において全て構外へ搬出、関係法令等に従い適正に処分するものとする。
 - (11) 本工事に必要な電力及び給水等は官給しないものとし、電気は発電機、給水は水タンクの搬入を基本とする。ただし、前記要領で使用できない場合は官側と調整し、メーター等を取付け使用量に応じた料金の支払いにより使用できる。
 - (12) 作業終了時は、現場の清掃及び片付けを実施するものとする。

- 5 特記事項
- (1) 本工事に於いて使用する空調機は下表と同等の能力を有するものとし、承認図を提出し、監督官の承認を得るものとする。

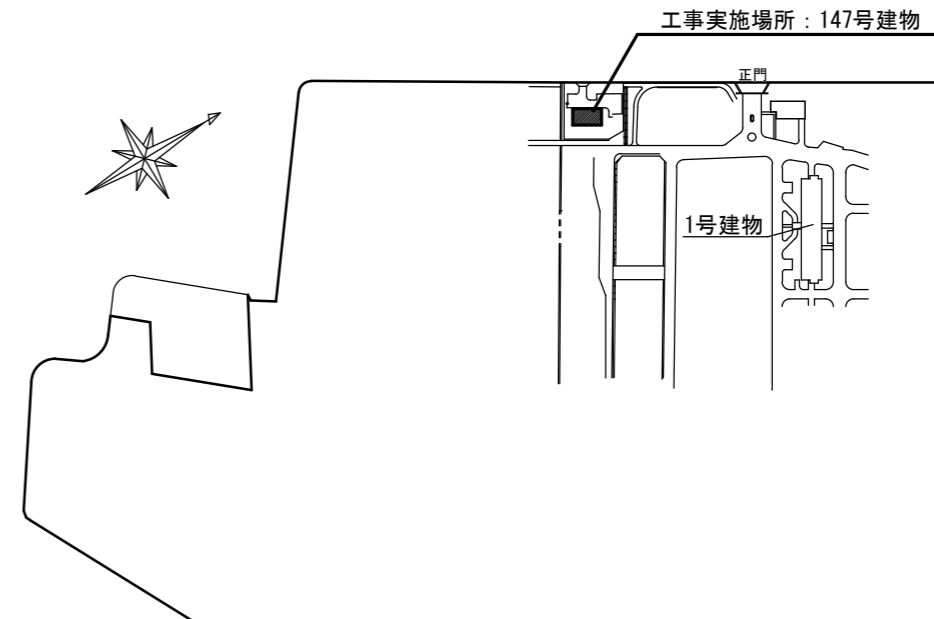
場 所	品 名	冷房能力	暖房能力	冷媒管サイズ	台数
屋外	空冷ヒートポンプパッケージエアコン用室外機	45.0kw	50.0kw	12.7、25.4	1
会議室	室内機 天カセ型4方向	9.0kw	10.0kw	9.5、15.9	2
事務室(1)	室内機 天カセ型2方向	11.2kw	12.5kw	9.5、15.9	1
事務室(2)	室内機 天カセ型4方向	5.6kw	6.3kw	6.4、12.7	1
事務室(3)	室内機 天カセ型4方向	14.0kw	16.0kw	9.5、15.9	1
応接室	室内機 天カセ型1方向	5.0kw	5.6kw	6.4、9.5	1

- (2) 空調設備工事
 - ア 図面に記載している寸法は設計寸法であるため、現地採寸を実施するものとする。
 - イ ACP-1については、既設室内外機電源及びリモコン線、ドレン管は既設を使用するものとする。
 - ウ ACP-2については、既設室内外機電源及びリモコン線、連絡線、冷媒管、ドレン管は既設を使用するものとする。
 - エ 室外機設置の際、下部は既設コンクリート基礎にボルトで固定するものとし、防振ゴムは交換するものとする。
 - オ 空調機の撤去にあたっては、他の部分に損傷を与えないよう十分注意して行うものとする。
 - カ 室内機及び冷媒管の取替の際、支障となる天井ボード、照明器具等は、撤去・再取付するものとする。天井点検口を新設する際は、天井地下開口補強を実施するものとする。
 - キ 冷媒管は配管接続後、窒素ガス、炭酸ガスまたは乾燥空気等を用いて気密試験を行う。試験後は真空乾燥を行うものとする。
- (3) フロン回収・破壊処理
 - ア 回収したフロンは、関係法令等に従い適正に処分し、破壊証明書を監督官に提出するものとする。
 - イ フロン回収時、大気中に放出しないよう、十分に注意して実施するものとする。

- (4) その他
 - ア 施工完了後、監督官立会いのもと試運転調整を実施し、異常がないことを確認するものとする。
 - イ 施工日時については、監督官と事前に協議を実施するものとする。
 - ウ 本工事場所は、事務室及び整備室があるため粉塵等の飛散防止を実施し、各日作業終了後に片付け及び清掃を必ず実施するものとする。

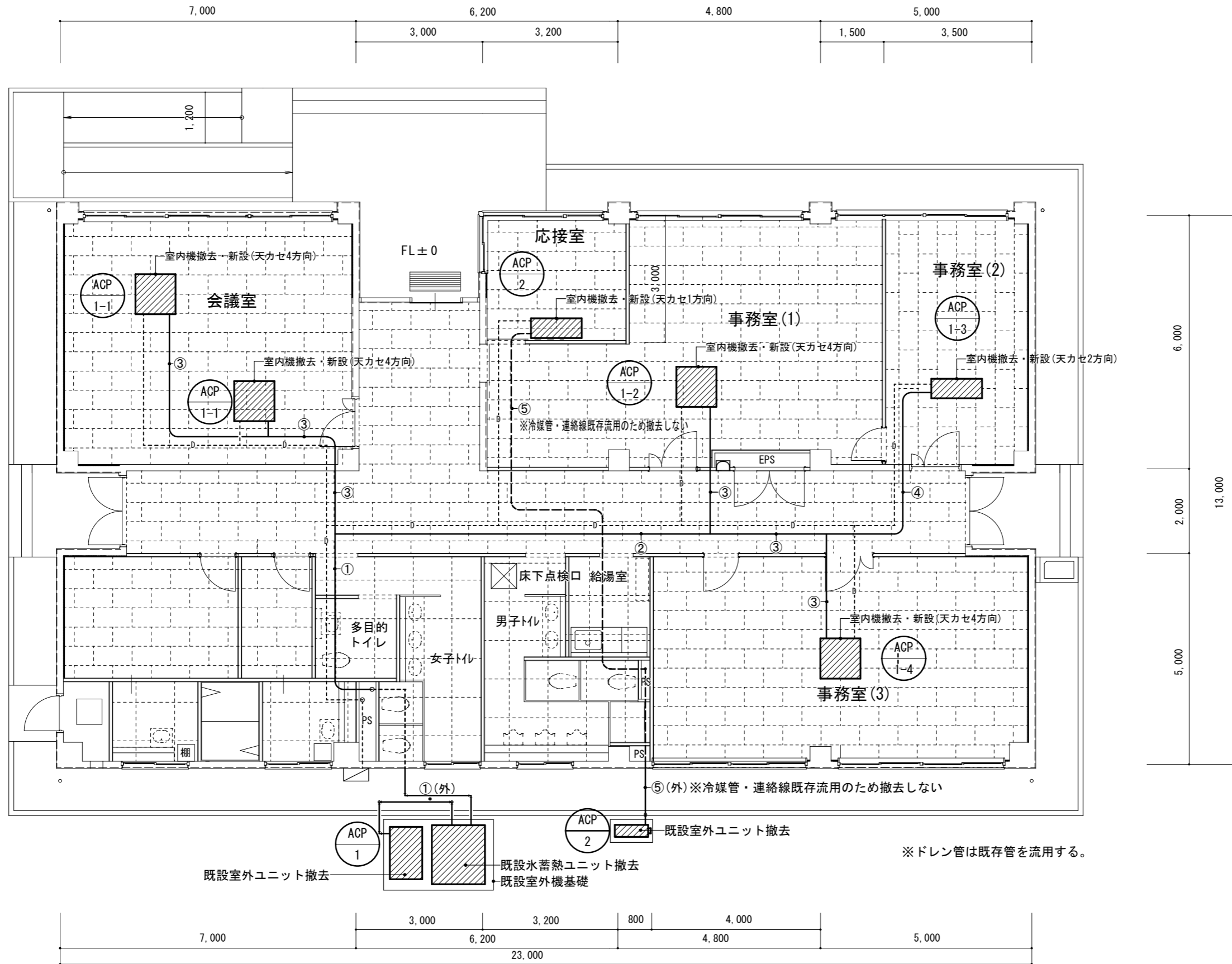


駐屯地案内図 S = 1 / X



駐屯地配置図 S = 1 / X

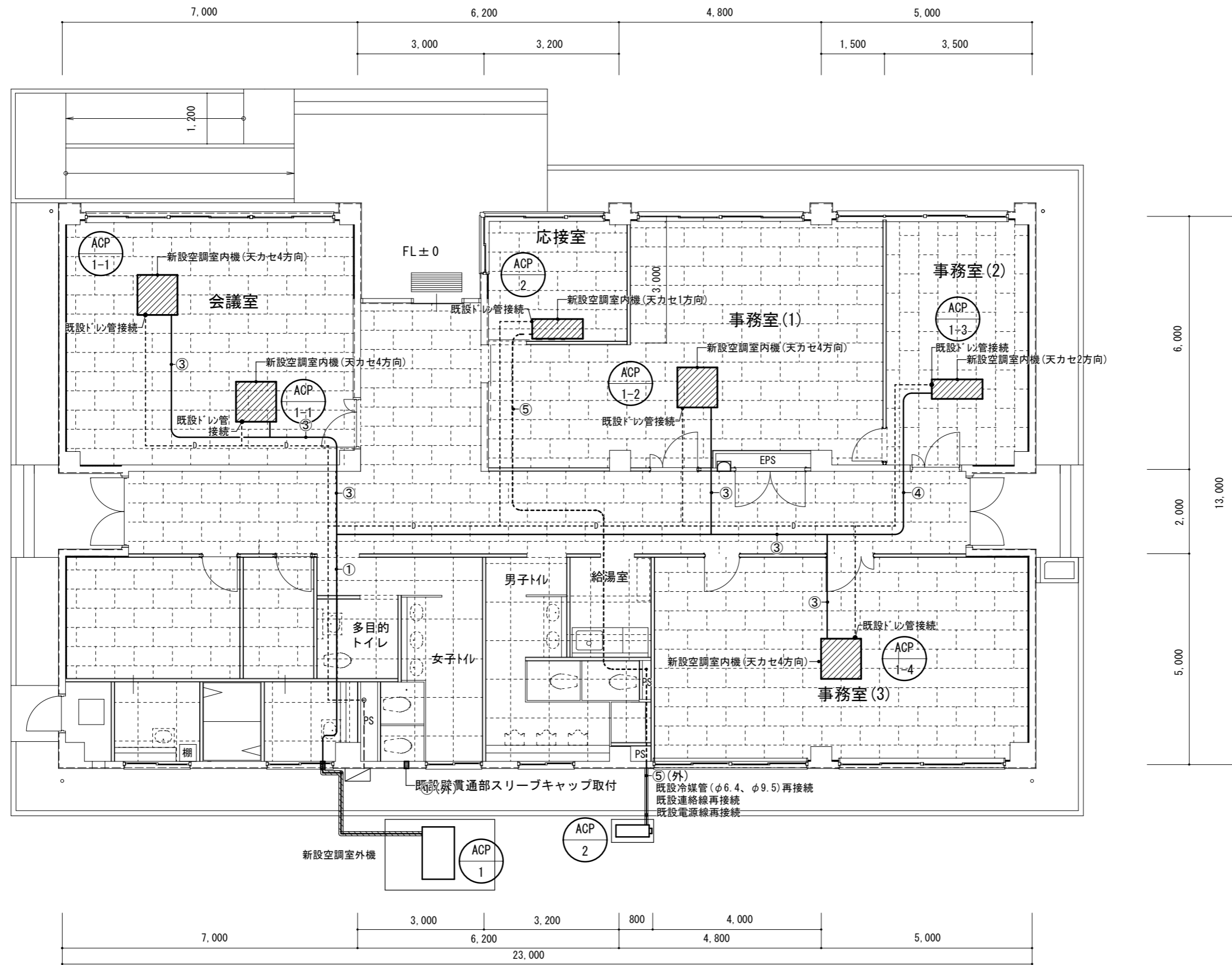
工事名	147号建物空調改修工事	図面番号	2/5
図名	仕様書・案内図・配置図	縮尺	図示
陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊		令和7年10月8日	



※ドレン管は既存管を流用する。

記号	場所	品名	撤去機器			備考	記号	冷媒管サイズ(液管/ガス管)	施工区分	数量	配管カバー	備考
			型式	冷房能力	暖房能力							
ACP-1	屋外	総称名	ダイキン工業RSYP450P	氷蓄熱利用45.0kw 氷蓄熱非利用35.5kw	40.0kw		①(外)	φ12.7/φ25.4	屋外	6m	SUS外装材(サイズ390)	撤去
		水蓄熱ユニット	ダイキン工業TSSP560P									
		室外ユニット	ダイキン工業RSXP335P									
ACP1-1	会議室	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天カセ4方向)	ダイキン工業FXYFP90MB	9.0kw	10.0kw	2台	②	φ9.5/φ22.2	天井内	8m		撤去
ACP1-2	事務室(1)	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天カセ4方向)	ダイキン工業FXYFP112MB	11.2kw	12.5kw							
ACP1-3	事務室(2)	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天カセ2方向)	ダイキン工業FXYCP56M	4.5kw	5.0kw							
ACP1-4	事務室(3)	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天カセ4方向)	ダイキン工業FXYFP140MB	14.0kw	16.0kw							
ACP2	応接室	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天カセ1方向)	ダイキン工業S40FCV	5.0kw	5.6kw		⑤	φ6.4/φ9.5	天井内	18m	SUS外装材(サイズ300)	撤去しない(既設流用)
							⑤(外)	φ6.4/φ9.5	屋外	2m		撤去しない(既設流用)

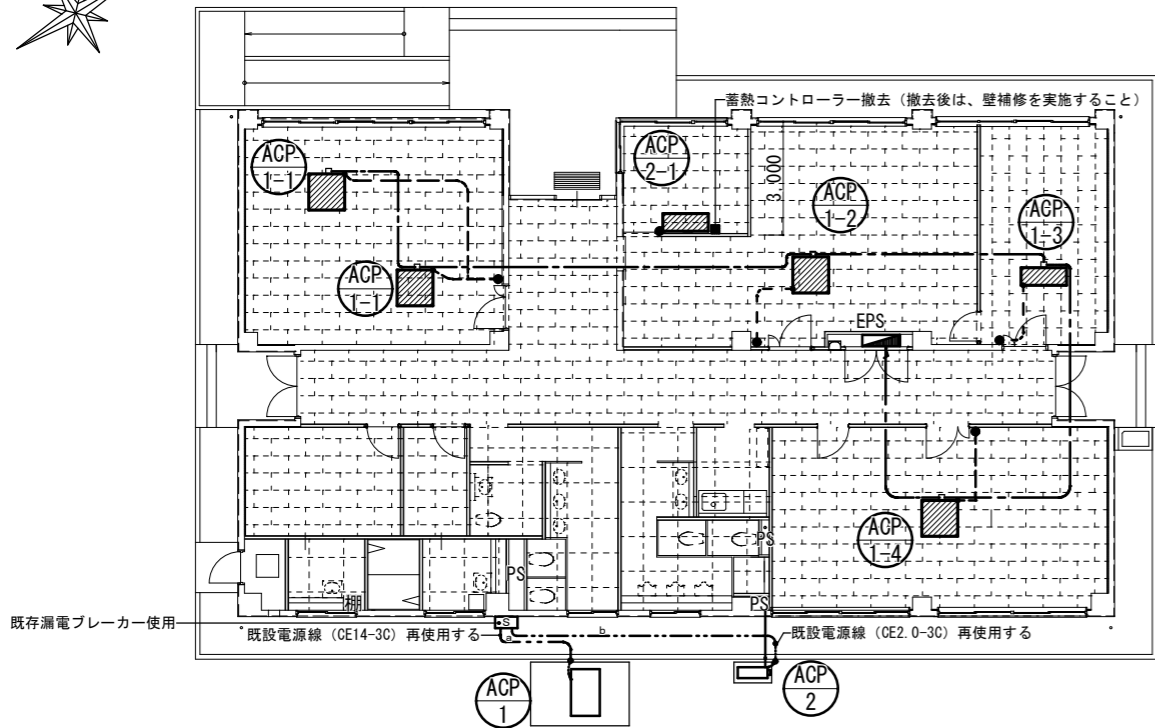
工事名	147号建物空調改修工事	図面番号	3/5
図名	147号建物空調設備平面図(改修前)	縮尺	図示
陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊		令和7年10月8日	



記号	場所	品名	新設機器 (下記同等能力のもの)			備考
			メーカー	冷房能力	暖房能力	
ACP-1	屋外	室外ユニット	ダikin工業・日立・三菱等	45.0kw	50.0kw	
ACP1-1	会議室	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天吊4方向)	ダikin工業・日立・三菱等	9.0kw	10.0kw	2台
ACP1-2	事務室(1)	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天吊4方向)	ダikin工業・日立・三菱等	11.2kw	12.5kw	
ACP1-3	事務室(2)	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天吊2方向)	ダikin工業・日立・三菱等	5.0kw	5.6kw	
ACP1-4	事務室(3)	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天吊4方向)	ダikin工業・日立・三菱等	14.0kw	16.0kw	
ACP2	応接室	空冷ヒートポンプパッケージエアコン室内機(天吊1方向)	ダikin工業・日立・三菱等	5.0kw	5.6kw	

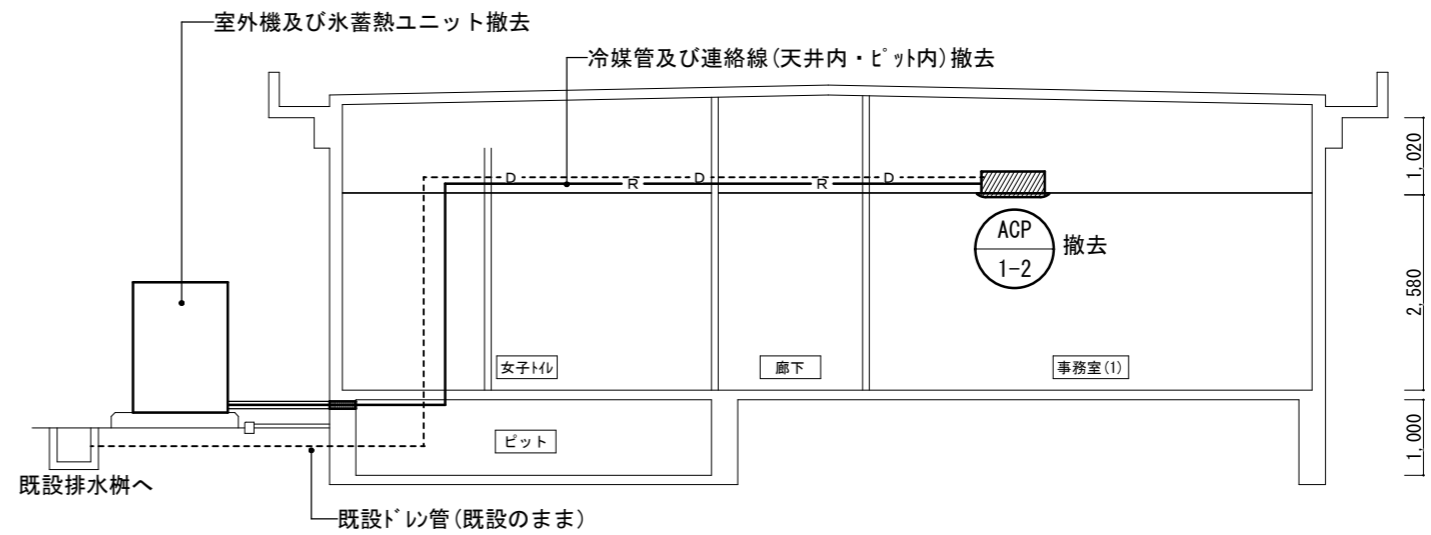
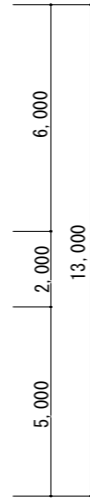
記号	冷媒管サイズ(液管/ガス管)	施工区分	数量	配管カバー	備考
①(外)	φ12.7/φ25.4	屋外	9m	SUS外装材(サイズ390)	新設
①	φ12.7/φ25.4	天井内	9m		新設
②	φ9.5/φ22.2	天井内	8m		新設
③	φ9.5/φ15.9	天井内	18m		新設
④	φ6.4/φ12.7	天井内	6m		新設
⑤(外)	φ6.4/φ9.5 (既設流用)	屋外	2m		既設流用
⑤	φ6.4/φ9.5 (既設流用)	天井内	18m	SUS外装材(サイズ300)	既存流用

工事名	147号建物空調改修工事	図面番号	4/5
図名	147号建物空調設備平面図(改修後)	縮尺	図示
陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊		令和7年10月8日	

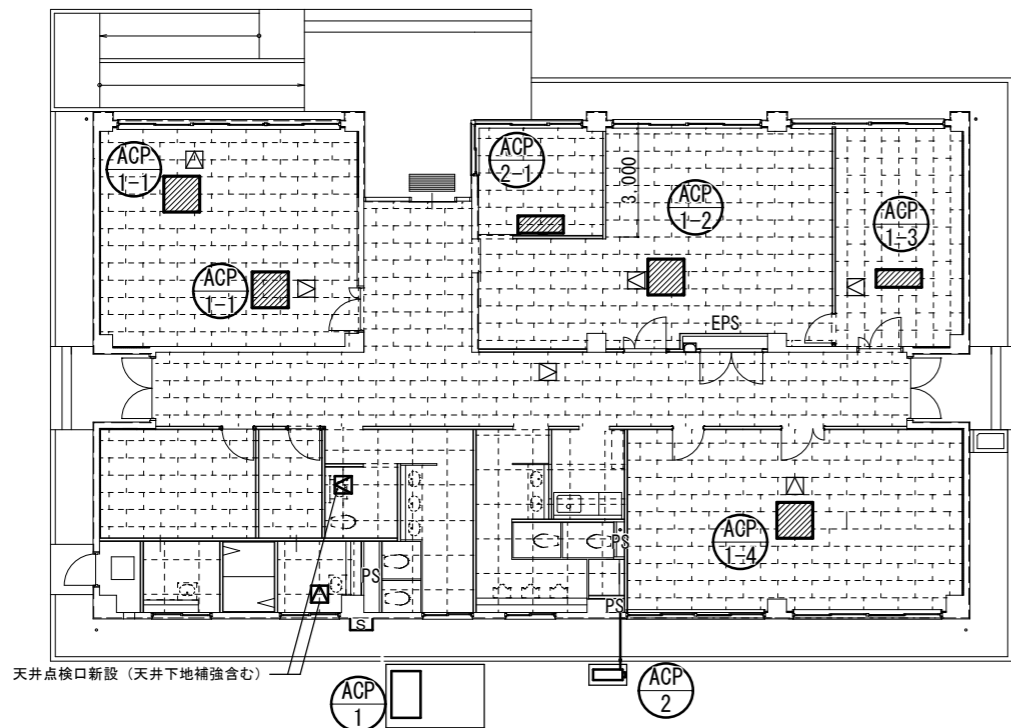


記号	項目	規格等
●	空調リモコン取替	既設リモコン設置位置に新設する
---	操作線	既設線再接続
---	室内機電源線	EEF1.6-3C 既設再接続
■	蓄熱コントローラー撤去	撤去後、壁補修（EP-G塗装）を実施する
---	室外機電源線（ACP-1）	CE14-3C 既設再接続
---	室外機電源線（ACP-2）	CE2.0-3C 既設再接続
---	内外連絡線	VVF2.0-2C 撤去・新設（冷媒管数量と同じ）

147号建物電気設備図 S=1/200

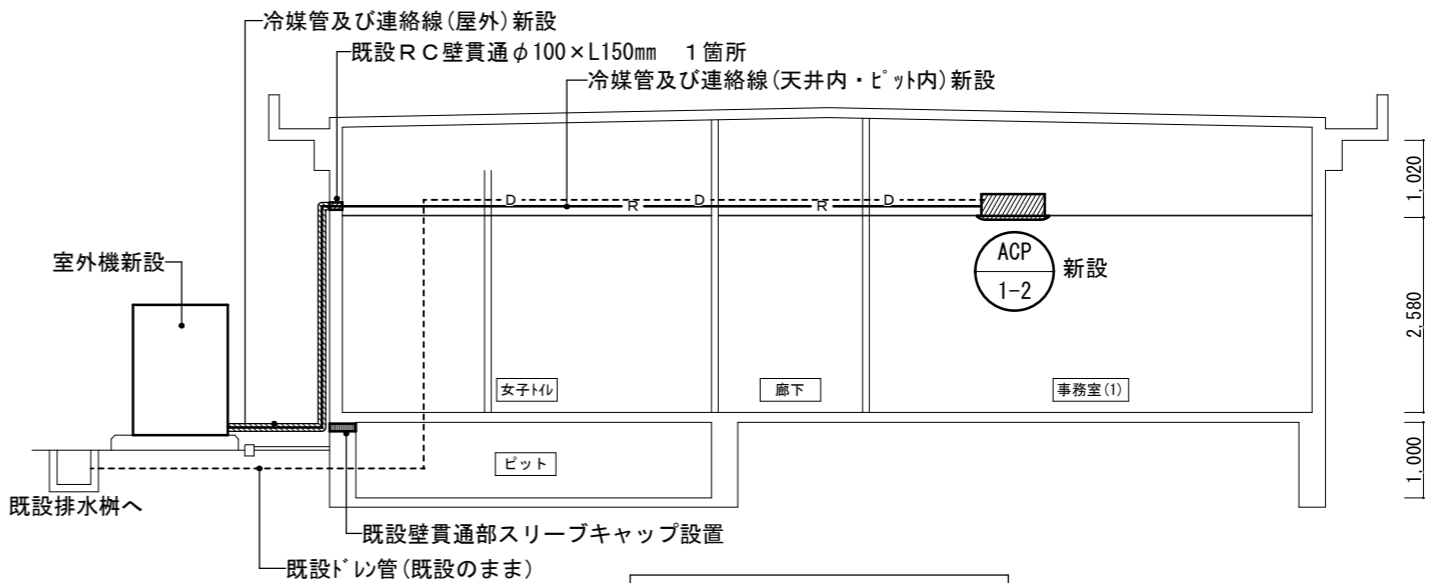
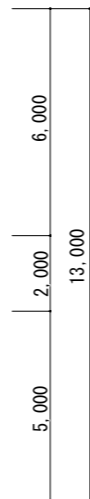


147号建物改修前断面図 S=1/100



記号	項目	規格等
□	既設天井化粧石膏ボード	9.5*455*910mm ※配管配線工事の必要に応じて撤去復旧すること
□	既設天井化粧石膏ボード張り（NAD塗装）	9.5*910*910mm
□	既設天井点検口	450角
□	新設天井点検口	450角 ※天井軽量鉄骨下地開口補強を実施すること

147号建物天井伏図 S=1/200



147号建物改修後断面図 S=1/100



工事名	147号建物空調改修工事	図面番号	5/5
図名	147号建物電気設備図、天井伏図、改修前後断面図	縮尺	図示
陸上自衛隊小倉駐屯地業務隊		令和7年10月8日	